

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	中学校校舎等防水事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	10	03	01	05	72
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	学校施設課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	大塚 昌浩				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	中学校の生徒、教職員及び学校施設利用者	意図	施設の屋根、屋上部の防水改修の実施による学校施設環境の維持、保全
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化、機能低下が発生している陸屋根部の防水層、鋼板葺きの屋根の改修</li> <li>学校からの修繕要望、雨漏り等の状況確認を行い、修繕する箇所、内容を決定</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの施設の劣化が進行しており、事後保全（雨漏り発生後の対応）となっている。</li> <li>耐震改修事業が、終了したことから単独事業として、実施していく必要がある。</li> <li>国庫補助の導入には、内部改修との組み合わせ等の工夫が求められる。</li> </ul>			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	防水工事実施棟数			1 棟	↓↓↓		
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・校舎等外壁改修事業と組み合わせることにより仮設工事費等の事業費の効率化及び防水機能を効果的に得ることが出来る。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)				17,476,160				
事業費(b)(円)				14,925,600				
うち一般財源				3,825,600				
職員給与費(c)(円)				2,550,560				
人役・職員(人)				0.38				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	原因の根本的な解決	③取組の課題	雨漏り対策が主たる目的であるが、状況により他事業を組み合わせないと目的が達成できない状況がある。
②今年度(H29)に実施した取組	設計時の現地調査を十分に行う	④今後(H30以降)の改善計画	施設の状況把握による適切な改修事業の選択とコスト削減